

令和7年度 弟子屈町立和琴小学校経営の全体像

◇北海道が目指す教育

自立～自然豊かな北の大地で、世界を見つめ、自立の精神にあふれ、自らの夢に挑戦し、実現していく人を育む
共生～ふるさとへの誇りと愛着を持ち、これからの社会に貢献し、共に支え合う人を育む
(北海道教育推進計画素案令和5年度～令和9年度)

◇弟子屈町教育の目指す姿

学校、家庭、地域社会が連携し、ふるさとを創る人を育む
(第3次弟子屈町教育推進基本計画)

◇保護者・地域の願い

- ・地域連携を基盤とした屈斜路地域ならではの教育
- ・教職員と子どもの温かい信頼関係に基づく教育
- ・自他のよさ、ふるさとのよさを実感できる教育

<校訓> 正しく 強く 優しく

- <教育目標>
- よく考え正しく判断できる子（たしかな学力）の育成
 - 強い心と体でやりぬく子（すこやかな体）の育成
 - 優しい心で助け合う子（しなやかな心）の育成

◇学校の課題

学校・家庭・地域が一体となって、子どもたち一人一人に「たくましく生きる力」を育む。

目指す子どもの姿

カルデラの大地に学び、自らの力で未来を切り拓き、心豊かにたくましく生きる子

目指す学校の姿

- 笑顔があふれる和琴小学校
- ・子どもが安心し、学び合える学校
- ・家庭・地域が期待し、信頼できる学校
- ・教職員が協働し、課題解決できる学校

子どもの可能性を引き出し、伸ばす教育の充実

～へき地複式教育のよさを生かして～

組織運営の充実

- 連携・協働で子どもを育てる
- 教育専門職として互いに学び合い、協力し合う

教育課程の創造

- カリキュラム・マネジメント
- 効果的な教育活動への変革（働き方改革）

授業改善（たしかな学力）

- 主体的・対話的で深い学びの現実
 - ・個別最適な学びと共同的な学びを一体的に充実
 - ・授業と評価の改善
- 学習指導と生徒指導の一体化
 - ・自己存在感の感受を推進する授業づくり
 - ・共感的な人間関係を育成する授業づくり
 - ・自己決定の場を提供する授業づくり
- 個に応じた学力向上
 - ・一人一人に必要な学力向上の方策
 - ・個性の伸長

道徳教育の充実（しなやかな心）

- 互いに認め合う気持ち、支え合う心の育成
- ウェルビーイングの向上

体力向上（すこやかな体）

- 個に応じた体力向上
- 準備運動の工夫
- 外遊びの充実
- 生活習慣の改善（早寝早起き朝ご飯）

特別支援教育

- ・子ども一人一人の個性や特性を把握
- ・適切な発達支援的生徒指導
- ・「共生」の観点
- ・互いに支え合う人間関係の醸成

ふるさと教育

- 自然、人、産業に関わる総合的・体験的な学習を通してふるさとのよさを知り、自己の生き方を考える
- 教科の学習や小中連携との関連と系統を生かす

家庭・地域連携

- 学校・地域・家庭が目的意識を共有し、それぞれの役割・責任を果たしながら、一体となって行う教育
- PTAとの連携（PTA 放課後クラブとの連携の充実）

小小・小中連携へき地複式教育

- ・へき地・小規模・複式の三特性を生かし子ども一人一人の能力や個性を伸長する教育
- ・弟子屈中学校校区の小学校間の交流の充実

GIGA スクール

公正に個別最適化され、資質・能力を一層確実に育成するICTを活用した教育校務のデジタル化